

## 第3回学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 大垣養老高等学校 学校運営協議会 (第3回)
- 2 開催日時 令和4年 1月26日(水) 10:00~12:00
- 3 開催場所 大垣養老高等学校 会議室
- 4 会議の構成

会 長	林 新太郎	同窓会長
副会長	久保寺 美佳	地域の住民
会 員	長屋 道幸	保護者(本校PTA会長)
	清水由美子	養老町議会議員
	野崎 道夫	特別養護老人ホーム「白鶴荘」施設長
	伊藤由美子	女性農業経営アドバイザー
	宇納 光好	藤井ハウス産業(株)総務部長
学校側	高木 徳彦	校長
	西脇 淳子	事務部長
	伊藤 力	教頭
	奈波 宏和	教頭
	土本 繁	教務主任
	戸田 京介	生徒指導部長
	田中 賢	進路指導部長
	高橋 百合	総合学科部長
	箕浦 誠	農場長
	桂川 法生	寮務部長

### 5 会議の概要

#### (1) 生徒発表 プロジェクト発表

「地域ブランド創出に向けて ～醸造用酵母の分離と利用～」

(JA農業教育支援事業プロジェクト発表大会 グランプリ受賞)

#### (2) 学校長挨拶

- ・学校運営報告(現在の状況等)
- ・コロナ禍での学校対応や生徒の様子について

(3) 自己評価

教務部より

・中学校教員、塾講師への学校見学会によるPR活動の実施 等

生徒指導部より

・様々な経験を通じた課題解決能力の育成、情報モラル遵守の徹底 等

進路指導部より

・高い目標に向かい、自己肯定感をもって何事もやりきる力の育成 等

総合学科部より

・企業との商品共同開発に向けた、計画性のある長期的な活動 等

農業部より

・地域活性と流通実践、専門性を生かした進路決定 等

寮務部より

・農業経営者育成高等学校寄宿舎としての柔軟な寮研修の検討 等

(4) スクール・ポリシーの策定、承認

(5) 意見交流

意見1：アンケートからも全体的に肯定的な意見が多く、生徒に寄り添った教育活動の現状が、結果として表れている。

意見2：人間形成の観点からみても、『挨拶』はとても大切であり、この素晴らしい挨拶の習慣を、今後も絶やすことなく成長して欲しい。

意見3：生徒発表や自己評価資料を見て、学校の取組がよく分かった。地域だけでなく専門（企業・大学）の方からも協力を得ていることの成果が現れている。

意見4：生徒、教師が共に高い目的意識を持っていることが、取組の結果からわかる。

意見5：社会での集団生活の大切さ（集団の中での個の役割）を学ぶためにも、部活動の活性化には努めてほしい。

意見6：観光の町（養老町）としての活性化、町おこしに対し、企業や行政等との協働により、「養老町ブランド」を作るふるさと教育の更なる推進にも尽力してほしい。

6 会議のまとめ

有益な意見を踏まえてスクール・ポリシーの策定に至った。学校の基礎情報と魅力の発信、地元企業との連携強化についてしっかりと取り組み、今後も、自分の良さと夢を見つけて努力できる生徒を、個に応じたきめ細かな指導をもとに、地域と協働して目標達成に向けて行動できる地域の担い手となる生徒を育てるべく、常に魅力ある学校づくりを推進していきたい。